

会議録

会議の名称	平成28年度第1回忠岡町国民健康保険運営協議会
開催日時	平成28年6月24日（金）午後1時30分から午後3時00分
開催場所	忠岡町役場 2階 健康講座室
公開の可否	可
事務局（担当課）	健康福祉部 保険課
傍聴者数	0人
非公開の理由	なし
出席委員	出席委員 森野会長 広部委員 勝元委員 藤原委員 古川委員 杉本委員 杉原委員 欠席委員 武津委員 安明委員  事務局 和田町長 東部長 大谷課長 春日主幹 小泉主事
会議の議題	平成28年度国民健康保険料率について
配布資料	運営協議会資料（加入状況） 運営協議会資料（近隣料率） 運営協議会資料（算定資料）等
会議の内容	平成28年度国民健康保険料率の審議

会議の内容	
発言者	発言の要旨
(大谷課長)	<p>只今より平成28年度第1回忠岡町国民健康保険運営協議会を開催させていただきます。</p> <p>昨年度より、本町の審議会等の公開を行うにつきまして、忠岡町国民健康保険運営協議会の会議の公開要領を策定しており、その要領に基づきまして、本日は傍聴者がいないということで報告させていただきます。</p> <p>まずはじめに、町労働者協議会の議長が2年任期で変わりますので、藤田委員に替わりまして古川委員に就任していただいております。</p> <p>ここで、新しい古川委員様に町長より委嘱状を交付させていただきたいと思っております。</p> <p style="text-align: center;"><b>【委 嘱 状 交 付】</b></p> <p>つぎに今年4月に事務局が変わっておりますので、ご報告いたします。 まず、前部長が定年退職いたしましたので、前保険課長の東が健康福祉部長となりました。</p> <p style="text-align: center;"><b>【部 長 挨 拶】</b></p> <p>つぎに、前住民課係長でありました、保険課主幹の春日でございます。</p> <p style="text-align: center;"><b>【主 幹 挨 拶】</b></p> <p>つぎに、保険課主事の小泉でございます。</p> <p style="text-align: center;"><b>【小 泉 挨 拶】</b></p> <p>最後に本日司会をさせていただきます4月から保険課長となりました大谷でございます。</p> <p style="text-align: center;"><b>【課 長 挨 拶】</b></p>

(大谷課長)	<p>それでは、本協議会の森野会長よりご挨拶申し上げます。</p>
(森野会長)	<p style="text-align: center;"><b>【会 長 挨 拶】</b></p>
(大谷課長)	<p>どうもありがとうございました。 続きまして、和田町長よりご挨拶申し上げます。</p>
(大谷課長)	<p style="text-align: center;"><b>【町 長 挨 拶】</b></p>
(大谷課長)	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>本日の会議は、武津委員と安明委員が、欠席でございますが忠岡町国民健康保険運営協議会規則第五条に規定する定足数に達しておりますのでご報告いたします。</p> <p>また、本日の会議録署名につきましては、「森野会長」と「藤原委員」にお願いをいたします。</p> <p>それでは、議事進行につきましては、森野会長よろしくお願いたします。</p>
(森野会長)	<p>早速ですが、審議に入ります。</p> <p>それでは、町長より「平成28年度国民健康保険料率」について諮問をいただきます。</p> <p style="text-align: center;"><b>【町 長 諮 問 文 朗 読】</b>（会長に手渡す）</p> <p>只今、和田町長から当協議会に諮問されました事項につきまして、委員皆様には、よろしくご審議の程お願いたします。</p> <p>まず諮問事項1、2及び3の「平成28年度国民健康保険料率「医療分・支援金分・介護分」を一括しまして、審議に入りたいと存じます。 事務局より説明願います。</p> <p style="text-align: center;"><b>【事 務 局 説 明】</b></p>

<p>(森野会長)</p>	<p>ありがとうございました。事務局より説明を聞かせていただきました。これより委員の皆様方よりご質問、またご意見をお伺いしたいと思います。</p> <p>資料を見ながら説明をいただきましたが、医療分、支援金分、介護分この3つの料率を改定するにあたりましてのたたき台を示して下さいしております。いつものことですが、事務局として網掛け部分の改定率がいいのではないかなという思いでお示ししていただいておりますので、それを踏まえて委員の皆様方のご意見を聞かせていただきたいと思います。</p> <p>おひとりずつ順次、思いを聞かせていただきたいと思いますので、それではこちらの方からいかせていただきましょうか、古川さんいかがですか。</p>
<p>(古川委員)</p>	<p>はい、保険料の負担増が少しだけという形と国の制度が変わって所得の低い方が払えるような形で、なるべく上げないのは良かったと思います。</p> <p>あとちょっと気になるのは、2年後ですかね、広域化にあわせて府の料率にこのままのペースで間に合うのか間に合わないのか、急に上がるっていうのは住民の皆さんにとって一番しんどいことやと思うのでどうなのかなと思います。</p>
<p>(森野会長)</p>	<p>事務局としては、大体どのようにお考えですか。</p>
<p>(大谷課長)</p>	<p>平成30年4月からは、府内統一ということで大阪府から統一の料率が示されることになっています。ただその料率が本町の料率とどれくらいのかい離が生じるか正直、今の時点ではわからない状況ではあります。</p> <p>ただもし仮に今の料率よりも府の料率が高くなったとしても、激変緩和として急に住民の方の負担にならないように調整することは可能になると聞いていますので実際その時高くなるのか、逆に安くなるならいいのですが、もし高くなるということであれば調整する必要があると考えています。</p>
<p>(森野会長)</p>	<p>よろしいでしょうか。</p>
<p>(古川委員)</p>	<p>はい。</p>
<p>(森野会長)</p>	<p>次は広部先生、いかがでしょうか。</p>
<p>(広部委員)</p>	<p>ご苦労さんです。収納率95%というのはすごいな。その府下の市町村と比べて一番ですか。</p>

<p>(大谷課長)</p>	<p>広部先生がおっしゃっているのは3ページから5ページの徴収予定率ですか。</p>
<p>(広部委員)</p>	<p>いや、どれみても95%と書いてありますね。</p>
<p>(大谷課長)</p>	<p>はい。あくまで予定収納率ということでして、平成27年度の実績は91.74%で昨年度より3%以上伸びているということで、平成28年度も昨年の収納率を上回るよう頑張っていると思いますが、あくまでも95%は目標であって収納率を高めることは、来年度以降の保険料の料率にも影響がありますので住民の方にプラスになるよう、あえて高めの設定にしています。 ちなみに去年はこの予定収納率90%にしていました。</p>
<p>(広部委員)</p>	<p>高いほうですか。</p>
<p>(大谷課長)</p>	<p>府内平均よりはちょっと高いです。</p>
<p>(森野会長)</p>	<p>先生としては料率についてはどうですか。</p>
<p>(広部委員)</p>	<p>数字に関してはこんなもんなんかなど。2年後にえらい差し迫った落差についても大阪府との約束はそのまま信用しててええんかなという気がします。数値的には平等にはしますとは言われてはいるけども。</p>
<p>(大谷課長)</p>	<p>大阪府は府内統一の料率にしていきたいとはっきり示されています。</p>
<p>(森野会長)</p>	<p>よろしいですか。</p>
<p>(広部委員)</p>	<p>はい。</p>
<p>(森野会長)</p>	<p>杉本さんはどうですか。</p>
<p>(杉本委員)</p>	<p>はい、ここ1年2年と収納率が上がっているということは、本当に事務局さんに大変ご迷惑をかけていると思うのですが、これからもまた28年度も良い収納率を期待しておけば、だんだん私達の保険料の値段も下がっていくと思いますので、事務局さんには大変ご苦労さんではございますが、これからの収納率をアップするようよろしく願いしときます。 あとは、1人あたりの介護料とかはこれぐらいでいいんとちがいますかね。</p>

(森野会長)	はい、ありがとうございます。 杉原先生いかがですか。
(杉原委員)	<p>そうですね。忠岡町が保険料を上げると大阪府がまた上げるということで、いつも追いつかない追いかけっこしているみたいで、またうちが上げたら大阪府も上げるんとかうかなと思っています。</p> <p>今回ひょっとしたら改定率を上げてもいいのかなと一瞬思ったんですけどもね。</p> <p>保険料を抑えるためには、未納の人を出来るだけ少なくして、収納率をどんどん上げていくことがより喜ばしいと思います。目標が95%の収納率というのは、僕が昔委員をしていた時に80%まで低迷してた時は無理に決まってるやろうと思っていたけど、前年度からの伸び率を考えて3.6%アップしているというのは、95%というのはあながち実現不可能な数字ではないかなと。事務局の努力が実ってきたということも非常に喜ばしいなと思っています。</p>
(森野会長)	はい、ありがとうございました。勝元さんいかがですか。
(勝元委員)	<p>自分も杉原先生と同じ意見です。</p> <p>事務の方が頑張ってくれているおかげで収納率も上がってきているし。料率は大阪府といたちごっここというんですか、いつものことですけど、ぱーんと上げることも難しいやろうし。自分が思っていることは先生が言うてくれた意見と同じ所存です。</p>
(森野会長)	ありがとうございます。藤原さんはいかがですか。
(藤原委員)	はい。私も数字の中身は十分だと思うんですけども、素朴な質問なんですけど、未納されている人は、保険証とかは使えない状態になるのでしょうか。
(大谷課長)	<p>未納の度合いにもよるのですが、遅れ遅れで納めている方につきましては、通常一年で保険証を更新しますが、期間を短くして3か月に一度の更新で窓口に来てもらい、相談の機会を増やして保険料の納付をお願いしています。</p> <p>保険証の更新に来ない方につきましては、保険証の代わりに国民健康保険の資格があるという証明書である資格証を発行します。その方が実際、お医者さんにかかるときは窓口で一旦、10割を支払ってもらいます。その方がもし保険料を納めていくようになれば、また保険証に戻るようになります。</p>
(藤原委員)	支払いが出来なかったら、みんなそんなことになっていく訳ですよね。

(大谷課長)

色々な事情があつて本人の意思とは逆に払っていくのが大変な方も居れば、最初から払う必要ないという方まで色々な方が居りますので、個人個人のお話を聞いた上で適切に対応しています。

(藤原委員)

大変ですね、どうもありがとうございます。  
私は引き落としにすれば払い忘れることはないと思います。ある程度の年齢になると、毎月支払うのを忘れることがあるので口座振替にして自動的に引き落とせば、事務的な仕事も楽になるのではないですか。

(大谷課長)

口座振替は推奨していますが、現金で払いたい方もいらっしゃいますので。

(藤原委員)

難しいとこですよね、わかりました。

(森野会長)

よろしいですか、ありがとうございます。  
一通り委員の皆様方のご意見、ご質問受けさせてもらいました。ほかに何かありませんか。  
ないようでしたら、質疑を打ち切りたいと思いますがよろしいでしょうか。

**【異議なし】**

はい、皆様ご異議がないようでございますので、平成28年度国民健康保険料料率につきましては、医療分の所得割は8.22%、均等割が26,270円、平等割が26,420円、支援金分の所得割が2.84%、均等割が9,570円、平等割が9,340円、介護分の所得割が2.75%、均等割が11,180円、平等割が7,640円、という料率でご異議はございませんでしょうか。

**【異議なし】**

はい、ありがとうございます。異議なしと認めます。

本日当協議会に諮問されました事項の審議は終了いたしました。町長さんにお渡しします答申案を作成していただきます。しばらくの間、5分ほど会議は休憩させていただきます。

**【休憩】**

(森野会長)

それでは休憩前に引き続き会議を再開させていただきます。事務局よりまず作成した答申案を朗読させていただきますので、よろしくお願いいたします。

**【事務局答申案朗読】**

(森野会長)

はい、ありがとうございました。  
ただ今事務局より答申案を朗読いただきました。委員の皆様方にはご異議がなければこの答申案をもって、和田町長さんに答申をさせていただきたいと思っております。

**【異議なし】**

はい、ご承認いただきました。ただ今から答申をさせていただきます。

**【森野会長答申を町長に手渡した】**

(和田町長)

ありがとうございます。  
府内統一に向けて今年度からぐっと前へ進もうと思っております。そうするとまた色々と感覚も変わってくると思っておりますし、また一つの基準が出来てくるのでどうしていったらいいか、今ほど重圧が少なくなるかと思っております。これからもひとつ検分のほどよろしくお願いいたします。

(森野会長)

ただ今和田町長さんに答申をお渡しさせていただきました。委員の皆様には、他に何かご質問、ご意見ございましたらお聞かせいただきたいと思います。もし、無いようでしたら本日の提出されました協議案件はすべて終了いたしました。いかがですか。

**【特になし】**



(森野会長)

無いようでございますので、会議はこれで終わらせていただきます。  
委員の皆様方には、長時間に亘りご審議をいただき、本当にありがとうございました。  
これをもちまして会議を終わらせていただきます。

【午後 3 時 会 議 終 了】